

2022年度 弘済会しが教育賞(全部門) 募集要項

公益財団法人日本教育公務員弘済会滋賀支部

1 目的

- ◇ 滋賀県内の学校園や、そこに勤務する教職員が取り組む実践的教育研究のうち、学校教育の向上発展に資する優れたものを表彰し、副賞を贈呈して研究の発展深化を支援します。

2 後援 滋賀県教育委員会

3 募集内容

- ◇ 応募は、学校部門、個人・グループ部門、ユース部門の3部門とし、各部門で「最優秀賞」「優秀賞」「優良賞」「入選」の選考を行い、表彰状と副賞を贈呈します。
- ◇ 学校部門、個人・グループ部門で「最優秀賞」となった応募のうち、3編程度を日教弘教育賞審査に推薦応募します。
- ◇ ユース部門への応募は、「採用10年以内の教職員および臨時講師・非常勤講師」とします。
- ◇ 各部門への応募は1編とし、他の部門へは応募できません。また、2021年度に「最優秀賞」「優秀賞」「優良賞」を受賞した同一部門への応募はできません。

4 表彰および副賞、募集期間、応募方法

	学校部門		個人・グループ部門		ユース部門	
最優秀賞	3編	副賞 10万円	3編	副賞 5万円	3編	副賞 3万円
優秀賞	3編	副賞 5万円	3編	副賞 3万円	6編	副賞 2万円
優良賞	5編	副賞 3万円	5編	副賞 2万円	10編	副賞 1万円
入選	20編	コピー用紙1万枚	25編	QUOカード5,000円	30編	QUOカード1,000円
募集期間	6月1日から8月31日 当支部事務局必着					6月1日から10月31日 当支部事務局必着
応募方法	A4判4枚 本文8,000字程度 *日教弘教育賞様式「24字×43行×2段組10.5P」に準拠してください。 *図表や写真等も、所定の様式内に収めてください。				A4判1枚片面 本文1,600字程度 (弘済会しが教育賞【ユース部門】実践研究報告様式)	
	○「2022年度弘済会しが教育賞応募書」に研究論文、または実践報告を添付して、弘済会学校担当者を通じて、または当支部へ直接提出してください。 *応募書、様式、記載方法等は、弘済会滋賀支部のホームページからダウンロードできます。					

5 決定と通知

- ◇ 弘済会しが教育賞選考委員会で選考し幹事会の議を経て決定し、通知します。

6 選考基準(*は「ユース部門」のみの実践研究報告の選考基準)

- (1) 今日の教育課題を明確に示していること。
- (2) 研究実践は、創造性に富み合理的な内容であること。(*)
- (3) 幼児、児童生徒の成長、学校や地域の変容の姿が示されていること。(*)
- (4) 実践から得られた成果と課題が具体的に示されていること。
- (5) 論旨が明確であり、わかりやすい記述であること。

7 贈呈方法

- ◇ 当支部役員または参事が学校訪問し、表彰状と副賞を贈呈します。

8 その他

- ◇ 応募する論文は、申請日からさかのぼり2年以内に研究実践したもので、他研究団体等に論文として未発表のものとし、(ユース部門の実践報告は、報告・発表・公表されていてもかまいません。)
- ◇ 申請者名・学校名・研究主題は「弘済会だより」に掲載します。
- ◇ 提出された申請書、研究論文、実践報告の返却はしません。